

電友会

会員の皆さんへ

平成31年1月号

発行者 電友会本部
東京都新宿区西新宿3-19-2
NTT東日本本社ビル内
TEL 03-5359-6969
発行責任者 電友会本部理事
事務局長 青野 信 雄

第28回電友会ボランティア活動賞・第4回電友会ボランティア活動功労賞表彰式

平成30年11月21日（水） 於 KKR ホテル東京（東京 大手町）



司会
青野事務局長



NTT取締役
坂本総務部門長の祝辞



NTT三浦特別顧問の祝辞



鈴木会長あいさつ

素晴らしい実績

電友会が誇りとするボランティア活動を称える日を迎えることができました。大変ありがとうございます。本日受賞される皆様の成果はすべて二十から五十年の永きにわたる献身的なご努力が実を結んだものと、大変感動いたしております。

「ボランティア活動賞」をお受けになる方の中には、地域のリーダーとしてNPOを結成し活動の輪を広げた方、自らに遭遇した逆境を転じて社会のために尽くされた方々が多く、心から御礼を申し上げます。

「ボランティア活動功労賞」をお受けになる方には、電友会の枠を超えて他の組織との連携・協力によって活性化を実現した方、女性ならではの細やかさと暖かさで会員サービスを高めていただいた方々です。

先日「全国女性の会」を名古屋で行いまして、会員の片倉さんから「ボリアで医療ボランティア活動」と題し、現地での苦労話はもとより、女性はコミュニケーションと仲間づくりが上手で、これが行動の原動力になるとの説得力あるお話をいただきました。

無形の宝

今年の電友会の活動方針として三つの柱を掲げました。一つに行事、サークルへの積極参加。二つにボランティアで人に尽くす。三つに働いて社会に貢献する。

一つ目の行事、サークルの内容は様々な工夫がなされます。充実してきました。二つ目のボランティア活動は電友会の誇りとする言わば「無形の宝」でありまして、今年も立派に展開していただいております。オリンピック、パラリンピックにメダル素材で参加するプロジェクトもおかげさまで相当の成果を上げつつあります。

短いボランティア活動

毎年この季節になりますと受賞された皆様とお会いし、素晴らしい活動にひたすら感銘を受け、自らも何かをしなればとの思いを持つてきました。人生100年を前にして、シニアの一人ひとりがさらに長寿の恵みを享受できる生き方を創り出せればと就労支援の活動を二年前に始めました。最近の急激な技術の変化、労働市場の変化のなかでシニアはどう対応していくのか。しかし、いかに急な変化でも一夜にして起こるわけではなく、技術革新で消える仕事、生まれる仕事もあり、シニアには継承する技術と経験があると信じて、「アクティブシニア支援機構（ASO）」の組織をつくりました。シニアの皆様はこれからの新しい仕事を開拓し、併せて要求される技能を身に付けていただくための「学修会」も実施しております。まだ始めてから短い期間ですがこの活動もボランティアの仲間に入れていただければと願っております。

数の力

さて、「政治は数であり、数は力、力は金だ。」と言った方がいました。少々品のないもの言いですが、数が集まれば力になるのはどのような組織でも本来の姿でもあります。数が集まれば力となり、活動の質が高まることも道理として期待できます。このために当会では、会員の数の減少をできる限り食い止め、増強策に取り組む必要を感じております。

人生100年時代に向けて世の中は色々な準備態勢に入りました。電友会がこれからも会員の充実したシニアライフを実現するには、三本の柱の一層の充実とそれを支える会員増強が鍵となります。会員、役員共に協力していくことをお願い申し上げます。

平成三十年十一月二十一日

電友会会長 鈴木正誠

ごあいさつ

《表彰式》

表彰状授与



NTT澤田社長からのお祝い品贈呈



受賞者代表謝辞
北陸 横田さん



表彰式前の様子